

議会報告会を開催しました

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を開催しており、今年は8月23日に市内3会場で行いました。

平成30年度の議会の活動状況、予算、決算等の審議概要について報告したほか、御参加いただいた皆様から御意見を伺い、議員が回答いたしました。

意見 グランドゴルフ場の整備についてだが、競技人口はふえているのか。全国大会ができるようなものを多額の費用をかけて整備する必要があるのか。
答 規模、費用については委員会でも指摘している。今後、実施設計を経て



中央公民館会場の様子

上程される予算をみて慎重に判断したい。

意見 本庁舎1階の市民交流スペースだが、閲覧できる資料にかわりばえがなくマンネリ化している。もっと有効に活用してもらいたい。議事録、予算書、決算書も配置してもらいたい。また、専属の職員でもいれば助かるのだが。

答 現地を見ながら検討したい。議事録、予算書、決算書は配置されている。専属の人員配置は厳しいが、隣の受付に相談すると担当課にすぐに連絡がとれる。

意見 行政視察等の税金の無駄遣いはやめてもらいたい。ほかに市長、議会の報酬を半分にすれば子育てにお金をまわせる。天空の不夜城の補助金もやめ、商工会議所でやってもらえばよい。

答 税金の無駄遣いについては我々も決算等で各事業等がしっかりと成果や効果があるかを見て判断している。効果がないものに5年、10年と補助を続けるのかといった観点はわかるが、全てやめたからよしというものではなく、また子育てに力を入れてないわけでもない。子育て等ニーズを関連会議で把握し、広くどういったやり方があるのか議論は必要と考える。

意見 本市に所在する各種文化財の保

全等についての陳情が採択されたが今後の進展は。

答 当局で検討が進められている。

意見 毎年、全国の先進地へ情報を求めて研修に行っていると思うが、それをどう議会に反映させているのか。

答 各委員会が能代市にとって問題がある部分を先進地に行つて視察し持ち帰り、検討、反映させるといったのが目的である。各会派でもそれぞれ視察に行くことがあるが、目的は能代市の問題を改善する、ということと同じである。

以上を一般質問や、各委員会で取り上げるようにしている。

会場、参加者数及び出席議員

渡辺優子議長を除く議員で、3つの班を編成しました。会場ごとの参加者数及び出席議員は次のとおりです。

○中央公民館 (参加者15名)

出席議員

小林秀彦班長、大高翔、佐藤智一、針金勝彦、安岡明雄、原田悦子

○南部公民館 (参加者13名)

出席議員

武田正廣班長、安井英章、島貞一郎、落合康友、伊藤洋文、庄司紘八

○鶴形公民館 (参加者5名)

出席議員

藤田克美班長、菊地時子、菅原隆文、渡邊正人、安井和則、落合範良

このほかにも行政視察の報告の仕方、補助金のあり方、市道の再舗装及び除雪、大雨時の浸水被害対応、介護職人材不足解消のための支援等の御意見や御要望がありました。市ホームページに班ごとの報告書等を掲載しておりますので、ごらんください。

参加者アンケートより

問 議会報告会に参加していかがでしたか。(1つ選択)

- ・よかった 10名
- ・どちらかといえばよかった 8名
- ・ふつう 6名
- ・どちらかといえばよくなかった 1名
- ・よくなかった 0名
- ・わからない 0名
- ・無回答 3名

「よかった」を選択した理由
 ・わからなかったことがわかった。

「どちらかといえばよかった」を選択した理由
 ・直接話し合うことができるのでよいと思う。

「どちらかといえばよくなかった」を選択した理由
 ・時間が足りない。「意見として伺っておく」ということだが、どのくらい伝わるのか。その結果が示されることはあるか。